



岡山県立岡山東商業高等学校 同窓会会報

第5号 平成30年2月15日発行

発行
岡山県立岡山東商業高等学校同窓会
<http://www.dosokai.ne.jp/higashisho/>
デザイン・印刷 株式会社サラト
題字 東商12期 有瀬加子(芳心)



◎ 本校の現在の制服

2年前より制服をリニューアルし、今までのブレースタイルを維持しながら現代に合うデザインを取り入れ、来年度には全校生徒が新しい制服を身にまとうこととなります。特に夏服は一新しています。

❖ 120周年創立記念式にむけて ❖

同窓会の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、岡山東商業高等学校は明治31年（1898年）に岡山県商業学校として創立し、来年度創立120周年を迎えます。

本校では、「創立120周年記念校内準備委員会」を立ち上げ、卒業生から引き継いできた伝統の節目として広く周知できるよう多くの事業に取り組む準備をしているところであります。

記念事業の計画として、平成30年10月18日（木）に岡山シンフォニーホールにて、120周年記念式典および、記念講演会を開催する予定となっています。

また、各行事や事業に120周年の冠を付け、広く周知につとめていきたいと考えています。



6月9日（土）	岡山県高等学校商業実務競技大会 県内の商業科で簿記・ワープロ・情報処理・珠算・電卓に分かれ競い合います
9月末	翠光祭 文化祭・体育祭を3日間で開催します（基本生徒、保護者が対象）
10月18日（木）	記念式典および、記念講演会 場所：岡山シンフォニーホール
10月31日（水）	芸術鑑賞（被爆ピアノコンサート） 場所：本校体育館（基本生徒、保護者が対象）
11月17日（土）	東商デパート
12月24日（月）	吹奏楽部演奏会 場所：岡山シンフォニーホール
記念式典 前後1週間程度	岡山東商業高校 回顧展 場所：未定
調整中	招待試合（いろいろな部活動において計画中）

※日程については、予定です。変更があるかもしれません。本校ホームページをご覧ください。

岡山東商業高等学校が岡山県の商業教育の拠点として、継続して発展していくために卒業生から受け継いだ伝統や文化を継承し、これからも岡山東商業高校の名前が皆様の目に触れるように本校生徒や教職員一同頑張ります。

教諭 入江 誠（東商46期）

ご挨拶

同窓会会長 石川 浩 朗



同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。この一年間も生徒の皆さんの生き生きとした活動の多くを見させていただきました。

倉敷商業高等学校との定期戦で始まりました生徒の皆さんの活躍ですが、各部活動での活躍、翠光祭での応援合戦、東商デパートでの商業実践などを通し、一人ひとりの力を合わせまれば大きな力になることを身をもって体験する姿を見させていただき、その都度成長する姿に感心させられました。

さて、第117回同窓会総会におきましては、野球殿堂入りをされました平松政次（東商17期）さんの講演ならびに抽選会により大いに盛り上がりました。その後平松政次さんは、岡山市スポーツ栄誉賞、高梁市栄誉市民賞、岡山県スポーツ特別顕彰を授与されました。この様に名誉ある各賞をいただけたことに同窓生の一員としてこの上ない喜びを感じております。

今後一層のご活躍をお祈りいたします。

総会当日には、東商デパートサテライト店をプラザホテルロビーにて開店していただきました。参加者の皆さんの評判も良く「次回も…」との声が多く上がっております。関係者の皆さんに厚くお礼申し上げます。

次回第118回同窓会総会は、平成30年6月17日（日）に予定しております。平成生まれの方も増えてきております

ので、多くの皆様にご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

また、平成29年2月に発行いたしました同窓会会報第4号では、「懐かしい写真が見られた」との感想もいただくことができました。その上多くの方々に協力金のご支援をいただき誠にありがとうございました。会報第5号では、翠光祭での生徒達の元気な様子をお知らせしております。懐かしい時代を振り返っていただければ幸いに思います。なお感想ならびにご意見等ございましたら事務局宛にご連絡ください。

同窓会会報第5号発行にあたりましては、お忙しい中、岡山県剣道連盟専務理事をされている剣道範士八段田中早苗様を始め在校生新聞部の皆様、同窓生の皆様にご寄稿いただく等、ご協力いただき大変ありがとうございました。また会報は毎年続けて発行してまいります。限られた紙面ではございますが母校の現状ならびに生徒の皆さんの活躍の様子、そして会員皆様の活躍の様子等をお知らせすることが出来ればと考えておりますのでご協力方よろしくお願いいたします。

終わりにになりましたが、本校も創立120周年を迎えます。平成30年10月18日に記念式典が予定されております。また、記念事業も計画されておりますのでご参加していただき各行事を盛り上げていただければ幸いです。各行事を通して卒業生として喜びを分かち合いたいと思います。

学 校 長 岡 田 哲 朗



同窓会の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から本校教育の充実発展のために、物心両面にわたり温かいご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本校は今年で、学校創立119年目を迎え、来年度はいよいよ120年の節目の年を迎えます。この間、先輩から後輩へと歴史や文化が継承され、今日まで発展してきました。今年も全校生徒991人と教職員が一丸となり「東魂！120年に向けて」のスローガンの下、「全国屈指のスーパー商業をめざそう」と新たな歴史の1頁を創ろうとしています。倉商との定期戦は64年の歴史を誇り、東商デパートも今年で24回目となります。

また、地域連携として授業の中で、地元企業と共同で商品開発し地元百貨店や商店街、イベント等で販売をしています。そして、吹奏楽部や書道部など地域に積極的に出か

けるなど、地域貢献にも取り組んでいます。

部活動では、男子バレーボール部をはじめボート部や陸上部など多くの部がインターハイや国体に出場しており、文化部では吹奏楽部、珠算部、コンピュータ部なども全国大会に出場しています。今年度、コンピュータ部においては全国情報処理競技大会で団体5位という成績を残すことができました。このように、様々な面において多くの取り組みや生徒の活躍があります。来年度はいよいよ創立120年を迎え、10月18日に岡山シンフォニーホールにおいて記念式典を行う予定にしております。

最後になりましたが、商業教育の県内中心校として存在意義を示し、学校行事や部活動、資格取得などで輝かしい実績を誇る全国レベルの岡山東商業高校となりますよう運営に努めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。本校同窓会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

本校の学科とコースについて (平成29年度現在)

(1) 商業科 1年 8クラス (定員320名)

平成11年度入学生より、くくり募集制度を導入しており、1年次は全員基礎的な商業科目を共通に履修します。したがって、1年次は全員大学の商業科となります。2年次から、一般入学者選抜合格者は本人の能力・適性・興味・進路等により、下記の学科・コース(類型)を選択して学習します。(特別入学者選抜合格者は、原則として2年次より当該学科に進級します。ただし、ビジネス創造科は、コースを自由に選択することができます。)

(2) ビジネス創造科 2年 6クラス (定員240名)・3年 7クラス (定員280名)

地域経済の発展に貢献できるビジネスリーダーとして必要となる基本的な能力を育成します。また、スペシャリストを目指して、主体的、継続的に学ぶことのできる能力を育成する学科です。

- ① アドバンスコース 大学等への進学を目指します。
- ② 会計ビジネスコース 簿記会計の基礎を学び、企業の経営分析など会計に関わる発展的な内容を学習します。
- ③ 総合ビジネスコース 商品や流通などに関わる幅広いビジネスを学習します。

(3) 情報ビジネス科 2・3年 2クラス (定員80名)

ビジネスにおける情報活用に関する基本的な知識・技術を習得させます。また、情報通信ネットワーク分野におけるスペシャリストを目指し、主体的、継続的に学ぶことのできる能力を育成する学科です。

倉商定期戦 平成29年5月9日

面村知紗生徒会長の挨拶、「今の日本は女子力全開なので。」から始まり、倉商の生徒会長の挨拶の後、代表同士による握手、そして応援合戦が始まりました。

応援合戦は定期戦の目玉でもあり、ここを制した学校が定期戦を制すとも言われているので、込められた思いはとてつもなく熱く感じられました。定期戦は、1年生が最初に経験する大きな行事なので、東商の熱を伝えるために、2・3年は練習でも全力で桃太郎とパラダイス銀河を踊っていました。東商の熱い思いは、きっと1年生に伝わったにちがいません。

今年も雨が降りましたが、全ての競技が無事に行われました。去年できなかった野球では、去年の分も盛り上がりとうと、より一層応援に熱が入っていました。定期戦の結果は惜しくも引き分けでしたが、最後の野球の結果が分かるまでハラハラさせられました。

試合を行った各部の部長にインタビューを行いました。

○バレーボール男子部長 萩原 蘭汰

「日頃とは違う環境で自分たちの力を出すことの難しさを痛感しました。これからの大会につなげられるようにしたいです。」



○バレーボール女子部長 戸田 朱音
「大きい会場で大勢の人の中でプレーできてよかったです。まだまだ課題があるので、これからの練習で一つずつその課題をつぶしていこうと思います。」

○野球部部长 妹尾 泰都
「いつも負けているのですが、今回は同点という結果。野球で結果が決まるというプレッシャーのなか、自分の力を出し切った。優勝旗はお預けですが、いつも負けている試合を同点にしたことで、一つ成長したのではないかと思います。」

他にもたくさんのコメントをもらいましたが、どの部も今回の定期戦を成長の糧にしていると感じました。

勝った部も負けた部も、県下ではここでしか経験できない定期戦を自分たちなりに楽しんでいました。今後もこの定期戦を通して、両高ともに高めあって欲しいです。来年はぜひ圧倒的な勝利で、東商の力を見せて欲しいと思います。

第64回定期戦成績一覧表

種 目	男女	倉商 - 東商	倉商	東商	
陸 上 競 技	男	73.5	62.5	2	1
	女	59	75	1	2
剣 道	男	5	0	2	1
	女	3	1	2	1
卓 球	男	1	4	1	2
	女	0	5	1	2
バレーボール	男	0	2	1	2
	女	0	2	1	2
バスケットボール	男	40	68	1	2
	女	26	59	1	2
バドミントン	女	5	0	2	1
ソフトボール	女	5	2	2	1
ソフトテニス	男	5	0	2	1
	女	5	0	2	1
硬式野球	男	0	0	1	1
総 合				22	22



10年ぶりの快挙!!日商簿記検定1級取得

3年1組 久本 凌



1 取得の経緯について

中学時代、わが校の先生が学校紹介に来た時に、東商では日商簿記検定2級が取得できると聞きました。しかし、その時、なぜ1級がとれないのか?という疑問がありました。そして、東商業に入学して1級取得を目指したくなりました。目標は2級ではないため、2級受験日の翌日から本気で学習に取り組みました。

2 取得しての感想

素直に嬉しかった。合格発表時に自分の受験番号を見た瞬間、体が震え上がった。過去に2度不合格だったため、3度目の正直で合格できてよかったです。

3 10年ぶりの快挙について

10年ぶりという数字には興味ありません。しかし、東商にとっていいアピールができたと思います。今後の東商にとってもよいイメージが持てると思います。

4 お世話になった先生方へのメッセージ

一番は川鍋先生ですね。基礎からしっかり叩き込まれて分かりやすかった。そのおかげで合格につながったと思います。感謝しきれないほどです。そして、僕の人生を変えてくれてありがとうございます。富田先生や矢部先生には自学自習の環境づくりや分からないところを教えていただきました。様々な先生方が支えてくださったので合格できました。本当にありがとうございました。

5 東商卒業後の進路について

目標は、岡山大学経済学部に進学し、卒業後は公認会計士になることです。大学で経済学を学びながら、独学で税理士試験の勉強をして試験に合格する。そのために今できることは、センター試験の勉強。落ちることを考えずひたすら頑張っただけです。

6 みんなへのメッセージ

僕は中学時代、頭が良いほうではありませんでした。定期テストの点数も50~60が平均で、高校に入学してから必死に勉強して、実用英検2級や日商簿記検定1級など高度な検定が取得できました。つまり、どんなことでも必死になればできるのだ、努力は必ず実るとはこのことなんだと感じました。また、僕が心に留めている言葉で、「できないの問題じゃない。やるしかなければやるべきだ」。目標がゴールなのではなく、さらなる高みを目指して頑張っただけです。

書道パフォーマンスを終えて

書道部部长 藤田 菜生

1. 書道パフォーマンスの概要

演技時間 挨拶終了後6分以内(終わりの挨拶含む)

作品披露時間 15秒以上

曲数 自由

紙の大きさ 縦4m・横6m(全国)

揮毫エリア(足・荷物(道具)を置く場所)

紙の大きさ+2m

さらに、+2mのライン外に足・道具が完全に出ると減点、演技時間を越えても減点
注意すべきこと みんなと動きを合わせる。
曲や作品に気持ちを込める。表情を曲やテーマに合わせ、さらに全身でも動きを表現する。

2. 全国大会の経緯・感想

私達書道部は、字の基礎基本を大切にしながら日々練習に励み、技術力の向上を目指しています。また近年は書道パフォーマンスにも力を入れて取り組んでいます。そして今まで目標にしていた全国大会「書道パフォーマンス甲子園」への出場を決め、そこで特別賞の「南海放送賞」を受賞しました。また、そこで選手宣誓を行い、ここでしか味わえない体験ができてうれしかったです。こうして全国大会に出場でき、特別賞を受賞できたのは練習の場を与えて下さった顧問の先生、いつ

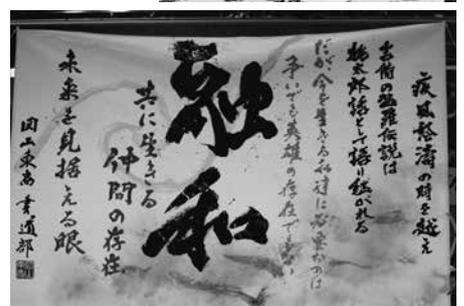
も陰で見守ってくれた家族、共に頑張ってきたかけがえのない仲間達がいたからです。私達は、たくさんの方の声援を力に変え、最高のパフォーマンスができたことに感謝しています。

3. 後輩への思い

後輩達には、常に学ぶ姿勢と目標を持ち、互いに切磋琢磨し合い、技術力や表現力を磨いてほしいと思います。また、細部にまで気を配れる人になってほしいです。「愛される書道部」であり続けること、東商の名にふさわしい活躍をたくさんしてくれることを願っています!

4. 3年間を振り返って

1年の時から代表に選ばれましたが、同学年のメンバーに目配り等するのが難しかった。先輩方にいろいろなことを教えてもらい、今の仲間達と協力できたからこそ全国大会出場を成し遂げられたのだと思います。多くの方に、自分らしい最高の演技を見せることができ、よかったです。



「第百十七回同窓会総会に参加して」

神崎 涼子（東商46期）



こんにちは、私は東商四十六期の神崎と申します。

自宅に届く同窓会総会のご案内を目にすることはありませんでしたが、在学中、部活動に打ち込んだわけでもない私にとって、同窓会総会は無関係なものという意識でした。

そんな私がこの度、ご縁あって同窓会総会に参加させていただくことになったのは、私が在学中に通っていたお弁当屋さん（四季）の鈴木さんとの再会がきっかけです。会社での会議のお弁当を配達してもらったのが鈴木さんでした。そんなに目立った覚えはないのですが、私のことを覚えてくださっていて、声をかけてくださったことに感動しました。その鈴木さんから、「同窓会に若い方の力が必要」とお声がけいただき、同窓会総会へ参加させていただきました。

大先輩方ばかりと聞いていたので、ドキドキしながら会場に行きましたが、みなさん温かく迎えてくださり、そして女性が多く参加されていることにも驚きました。

会の冒頭の校歌斉唱。先輩方の大合唱に母校愛や伝統を感じながら、私もメロディーが流れると歌詞が自然と出てきました。

野球殿堂入りされた平松政次先輩のご講演もあり、会場でお話させていただいた先輩方も多方面で活躍さ

れている方ばかりで、先輩方のエネルギーがひしひしと伝わってきました。

そしてこの度、同窓会常任幹事という大事な役目を務めさせていただくことになり、久しぶりに母校の門をくぐりました。

私が岡山東商業に入学したのは平成4年、新設された情報管理科へ入学しました。制服はブレザーになり、東商デパートも在学中に始まるなど、変化の多い時代だったと思います。

同窓会館も私の在学中にできた建物で、懐かしい思い出が一気に蘇ってきました。

幹事会にも参加させていただき、在学中、私はこうして先輩方に支えられていたんだな～と感じるとともに、せっかくのご縁ですから、母校の為に私にできることをやろうという気持ちが芽生えました。

若輩者ではございますが、尊敬すべき先輩方の胸をお借りしながら、務めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第118回 同窓会総会開催の ご案内(予定)

和気あいあいと熱く思い出を語る同窓会です。ぜひ皆様ご参加ください。

日 時：平成30年6月17日(日)

15時～16時 評議員会 / 16時より 総会・懇親会

場 所：岡山プラザホテル

同期会だより



第16期同期会(昭和40年)

坂井 俊明

池畑、横溝両先生をお迎えして東商16期同期会が81名の参加者で開催。

「新田ベンチャーズ4人組」の演奏に始まり、3時間半の楽しい時間を過ごす。次回代表幹事に、中塚弘章君を選び閉会した。



平成29年8月12日 於：トロンアンドスノー

第18期(昭和42年)

卒業50周年記念同期会 橋本 清行

卒業20年が初回そして30年その後は5年毎に同期会を開催して今回は卒業50周年を迎えることができました。94人が集い久しぶりに会う友、思い出に笑顔あふれる楽しい時間が短く感じられました。

元気でまた会いましょうと全員で手をつなぎ大きな輪になって高校三年生の歌を大合唱しました。



平成29年5月21日 於：アークホテル岡山

剣道(師)との出会い

(一財)岡山県剣道連盟 専務理事
剣道範士 田中 早苗 (東商17期)

私が剣道を始めたのは、岡山東高に入学してからしばらく経っての事であった。当時、玉光源爾先生が剣道部の顧問をされておられた。先生は岡大を卒業されて間がなく、学生時代は岡山を代表される剣の使い手として中国地方はもとより全国に名を馳せた新進気鋭の熱血教師でした。部員には常に厳しく指導されていて、剣道をされる時の目の輝きと気迫の鋭さは、人格が変わったのではないかと思われるほどでした。そんな先生との出会いは、剣道の授業でした。剣道防具を着けて稽古を始めた頃、先生との対戦が実現した。初心者に対し、真剣に稽古をつけて頂いた。なかでも今も記憶に残っているのは、先生の鋭い小手打ちであった。右手がしびれ、脳の芯まで痛みが走った。この時先生の剣の強さが身にしみて判ると同時に、初心者の私にこのような仕打ちをされた先生に対する怒りも芽生えた。いつか先生に驚くほどの素晴らしい面を入れたい。復讐心ではないけれど、剣道が強くなりたいという気持ちが高じたのは確かであった。そんな訳で剣道部に入学したのです。今思えばそのことがなければ、私の剣道人生はあり得ないということになる。

当時の道場は理科実験室に使用されていた一戸建て(一階平屋)の古い木造建築で、窓枠はあるのだが窓ガラスはなく風は自由に入ってくる風流な道場であった。窓際に剣道着を干していたところ、汗が凍ってカチカチの剣道着になっていた思い出は感慨深いものである。

剣道部員は、私を含めて10人位のこぢんまりとした部活動であった。入部から一ヶ月位経ったある日、昇段審査があって初段を受審した。合格できた喜びは、八段合格の喜びに匹敵していた。高校3年生の時、県下の勝ち抜き剣道大会が開催され、鏡野高校を破りみごと準優勝を飾ったのが高校では最高の戦績でした。

高校卒業し、大学、警察と剣道を続けて半世紀が経ち、今も剣道の魅力に惹かれて道場に立ち稽古に励んでいる。今後も動ける限りは続ける覚悟である。そんな中、全日本剣道連盟から剣道の最高位「範士」の称号を頂いた。これは偏に玉光先生のご指導(大リーグ小手)のお陰と感謝している。今も岡山市剣道連盟会長としてご活躍をされ、此度は岡山県剣道連盟の歌「今道場に立つ」の作詞を手がけて頂いた。あれやこれやで今も先生とは懇意にさせて頂いている。師弟の絆はいつまでも続いて欲しいと願っているものである。(交剣知愛の精神から)



岡山東商近畿支部同窓会

平成29年度 近畿支部同窓会開催

近畿支部長 工藤 隆



平成29年3月11日 河岸番外地堂島店にて

平成29年3月11日(土) 昨年同様大阪、河岸番外地堂島店にて肩肘張らない雰囲気の中、近畿支部同窓会を開催しました。23名の参加となりましたが、本部より石川浩朗会長、木梨憲忠副会長の御出席を頂き母校の近況をお聞きました。また来賓として岡山県事務所小原真紀子所長が参加され、元気に岡山のPRがありました。

母校の甲子園出場を待ち望む一方、会員の高齢化、若い世代の勧誘など今後の運営には課題が多くありますが、知恵を絞って支部継続に努めて参ります。本年度は、平成30年3月17日(土) 大阪駅前第1ビル神仙閣大阪店にて開催致しますので、引続きご支援をお願い申し上げます。



第42回 岡山東商業同窓ゴルフ大会

幹事 大野 康司 (東商20期)

同窓ゴルフ大会が平成29年10月4日(水曜日)に岡山カントリークラブ桃の郷コースにて参加者135名で開催されました。前回は台風の接近で前日まで幹事(6期)の方も関係者の方も対応が大変だった事でしょう。今回は例年になく長雨にたたられて心配しましたが、当日だけは快晴になり幹事としましても一安心しました。競技も和気あいあいとナイスショットありチョロあり、期によっては同期のコンペも併用してやったようです。皆様の協力もあり無事大会を終える事ができ、お礼申し上げます。



成績は次の通りです。

団体戦優勝 20期、2位 12期、3位 18期、4位 14期、5位 22期、以下、17期、13期、19期、6期、16期。

個人賞優勝は松原弘(21期)、2位 長谷博明(18期)、3位 石井恒敏(20期)、レディース賞優勝は小松原泰子の方々でした。



年一度、元気な姿で頑張っている先輩方の姿を見るとこの大会を永く開催できる様、若い世代の各期に頑張って参加して欲しいものです。他校でこれだけ永く80才代からの参加で年代も幅広く多くの人で開催している例はないと思います。

今年も10月第1水曜日ですので是非1人でも多く参加して下さい。

今年の幹事は12期にお願いする事になりました。ご苦勞様ですがよろしくお願い致します。

同窓会役員名簿

平成29年11月現在

役職	卒業期	氏名
顧問	一商45期	赤木 實 男
"	東14期	武田 聖 克
参 与	東3期	藤 森 武
"	東4期	岸 加 峯 子
"	東5期	鬼 山 隆
"	東7期	長 原 利 枝
"	東15期	荘 直 二 郎
会 長	東17期	石 川 浩 朗
副 会 長	東14期	本 德 誠 人
"	東17期	木 梨 憲 忠
"	東19期	中 田 眞 理 子
"	東20期	服 部 和 文
"	東22期	永 岡 美 智 子
"	東23期	澤 根 育 生
"	東30期	綾 野 富 夫
"	"	古 谷 史 栄
事務局 長	東21期	田 中 泰 弘
副 事 務 局 長	東25期	元 宗 三 好
常 任 幹 事	一商34期	藤 原 栄 一 郎
"	一商42期	小 野 宏 一
"	一商43期	河 野 通 泰 寿
"	東2期	中 尾 昭 義
"	東4期	伊 藤 博
"	東6期	眞 田 信 典
"	"	高 橋 敏 江

役職	卒業期	氏名
常任幹事	東6期	上 西 正 二 郎
"	東7期	小 寺 司
"	東8期	吉 原 万 計
"	"	伊 原 正 志
"	"	永 谷 勝 治
"	東10期	藤 原 和 雄
"	東11期	三 村 義 人
"	東12期	河 原 完 治
"	東13期	岡 本 成 機
"	"	山 田 久
"	東14期	桑 田 邦 彦
"	東15期	三 田 清
"	東16期	坂 井 俊 明
"	東17期	宮 武 高 夫
"	"	吉 田 鎮 雄
"	"	福 武 文 子
"	東18期	板 野 一 郎
"	"	草 地 正 周
"	"	箕 輪 利 一
"	東19期	万 代 伸 正
"	"	三 垣 正 博
"	東20期	波 彦 伸 司
"	"	常 原 洋 子
"	東22期	奥 江 孝 宏
"	東23期	横 見 瀬 妙 子

役職	卒業期	氏名
常任幹事	東28期	佐 藤 誠 二
"	東30期	吉 田 和 美
"	"	高 瀬 裕 貴 子
"	東32期	三 谷 幸 代
"	東35期	山 本 孝 男
"	"	吉 田 勝
"	東36期	鄭 健 剛
"	"	砂 田 勝
"	東38期	平 松 基 治
"	東39期	野 口 慎 一 郎
"	東42期	占 部 博 久
"	東46期	神 崎 涼 子
"	東49期	新 谷 訓 久
監 査	東15期	平 尾 壽 代
"	東18期	橋 本 清 行
会 計 幹 事	東46期	入 江 誠
近 畿 支 部	東15期	工 藤 隆
"	東14期	赤 沢 忠 彦
"	東15期	齊 藤 竹 治
常 任 幹 事 学 校	東31期	筒 井 雅 幸
"	東42期	石 田 慎
"	東44期	坪 田 祐 一
"	東56期	竹 藤 め ぐ み
"	東62期	酒 本 眞 一 郎

